

# 令和4年度 予防接種のお知らせ

## ■予防接種を受ける前に

予防接種を受ける際には、予防接種の説明書『予防接種と子どもの健康』等をよく読み、予防接種の効果や目的、副反応の可能性、予防接種健康被害救済制度についてよく理解し、予診票は責任をもって記入して母子健康手帳と一緒に必ず持参してください。予診票を紛失した場合は、必ず母子健康手帳を持参して、健康推進課窓口にお越しください。

定期予防接種は、定められた期間内の接種は無料で受けることができますが、期間外での接種は任意の接種となり、有料となりますのでご注意ください。

## ◆個別接種 持参するもの…母子健康手帳、予防接種予診票

予防接種名	対象年齢	標準的な接種期間	接種回数	
ヒブワクチン ※1回目の接種年齢により接種回数が異なります。	生後2ヵ月～60ヵ月未満	接種開始が生後2ヵ月～7ヵ月未満	1～3回目は27日以上の間隔をあけて、生後12ヵ月に至るまでは接種。その後、3回目の接種から7ヵ月以上、13ヵ月までに4回目を接種	4回
		接種開始が生後7ヵ月～12ヵ月未満	27日～56日の間隔で生後12ヵ月に至るまでに2回接種。その後、2回目の接種から7ヵ月以上、13ヵ月までに3回目を接種	3回
		接種開始が生後12ヵ月～60ヵ月未満		1回
小児用肺炎球菌 ※1回目の接種年齢により接種回数が異なります。	生後2ヵ月～60ヵ月未満	接種開始が生後2ヵ月～7ヵ月未満	1～3回目は27日以上の間隔をあけて、生後24ヵ月に至るまでは接種。その後、3回目の接種から60日以上あけて、生後12ヵ月以降に4回目を接種	4回
		接種開始が生後7ヵ月～12ヵ月未満	27日以上の間隔をあけて、生後24ヵ月に至るまでに2回接種。その後、2回目の接種から60日以上あけて、生後12ヵ月以降に3回目を接種	3回
		接種開始が生後12ヵ月～24ヵ月未満	1回目から60日以上の間隔で2回目を接種	2回
		接種開始が生後24ヵ月～60ヵ月未満		1回
B型肝炎	生後1歳に至るまで ※ただし、母子感染予防のため健康保険給付によりワクチンを受けたお子さんは対象から外れます。	1回目：生後2ヵ月 2回目：1回目から27日以上の間隔をあける 3回目：1回目から139日以上の間隔をあける	3回	
四種混合 (不活化ポリオ・ジフテリア・百日咳・破傷風)	1期初回：生後3ヵ月～90ヵ月未満	生後3ヵ月～12ヵ月	3回(間隔は20日以上、標準的には20日以上56日)	
	1期追加：生後3ヵ月～90ヵ月未満	1期初回終了後1年～1年6ヵ月の間	1回	
	2期【二種混合】：11歳以上13歳未満	11才に達した日から12歳に達するまで	1回	
B C G	生後3ヵ月～1歳未満	生後5ヵ月～8ヵ月未満	1回	
麻しん・風しん(MR)混合	1期：生後12ヵ月～24ヵ月未満	生後12ヵ月～24ヵ月未満	1回	
	2期：5歳以上7歳未満で小学校に入学する前の1年間にある方 対象者：平成28年4月2日生から平成29年4月1日生まで	小学校就学前の1年間 接種期間【令和4年4月1日から令和5年3月31日まで】	1回	
水痘(水ぼうそう)	1歳～3歳未満	初回：12ヵ月～15ヵ月未満 追加：初回終了後6ヵ月～12ヵ月未満	2回(3ヵ月以上の間隔をあけて)	
日本脳炎	1期初回：生後6ヵ月～90ヵ月未満	3歳	2回(6日以上、標準的には6日以上28日の間隔で)	
	1期追加：生後6ヵ月～90ヵ月未満	4歳	1回(初回終了後6ヵ月以上、概ね1年経過後)	
	2期：9歳以上13歳未満	9歳	1回	
	【特例対象者】 平成17年度から平成21年度にかけての接種の積極的勧奨の差し控えにより、日本脳炎の予防接種を受ける機会を逃した方 ① 平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれの方：20歳になる前までに不足回数分を定期として接種できます ② 平成19年4月2日～平成21年10月1日生まれの方：生後6～90ヵ月または9～13歳未満の時期に1期の不足回数分を定期として接種できます			
HPVワクチン (子宮頸がんワクチン)	小学6年生～高校1年生に相当する年齢の女子 (標準的な対象年齢：中学1年生)	ワクチンの種類で間隔が違います(同一ワクチンを3回接種)。 2価ワクチン(サーバリックス) 初回接種から1ヵ月後に2回目、6ヵ月後に3回目接種 4価ワクチン(ガーダシル) 初回接種から2ヵ月後に2回目、6ヵ月後に3回目接種	3回	
【キャッチアップ接種(平成25年6月14日からの積極的勧奨の差し控えにより、子宮頸がん予防ワクチンの予防接種を逃した方) 平成9年4月2日から平成18年4月1日生まれ的女子で、接種未完了の方				
ロタウイルス	① 1価 出生6週から24週(ロタリックス) ② 5価 出生6週から32週(ロタテック) のいずれか1種類を接種	①及び②どちらのワクチンも、初回接種を、生後2ヵ月から出生14週6日までにします。(27日以上の間隔をあける)	① 2回 ② 3回	

※ <予防接種の接種間隔に注意しましょう>

**注射生ワクチン**

異なる種類の注射の生ワクチン同士の接種間隔は、最短で4週間です(4週間後の同じ曜日から接種可)